

見つけた！まちのゼロカーボン



先月号より連載を始めましたが、このコーナーのタイトルが「見つけた！まちのゼロカーボン」になりました！

早速、まちのゼロカーボンを見つめました！今回は奥尻町にもある「地熱発電」についてご紹介します。

■ 奥尻地熱発電所について

平成 29 年度に導入され、奥尻町の約 10%の電力をつくり出しています。

発電方式は、「バイナリー方式」を採用しています。バイナリー方式は、井戸から汲み上げた熱水で水よりも沸点の低い液体を沸騰させ、蒸気でタービンを回して発電します。

■ 地熱発電の特徴について

- ✓ 地球にやさしい … 発電時の温室効果ガス(CO2)排出量はほぼゼロです。
- ✓ 長期的に利用できる … 地下の地熱エネルギーを使うため、長期間にわたる供給が期待されます。
- ✓ 安定した発電ができる … 発電量は天候に左右されません。
太陽光や風力も地球にやさしく長期的に利用できますが、太陽光は夜や曇っているとき、風力は風がないときに発電量は減ってしまいます。

■ 地熱発電所見学について

9月6日に奥尻中学校1年生の地熱発電所見学が行われ、当課職員が地熱発電のしくみについて説明しました。

地熱発電所は「地域見学実習」の見学先の一つで、他にも津波館や球島山にも行ったようです。生徒のみなさんは、説明に対してメモをとりながら真剣に聞いてくれていました(写真:見学の様子)。

【お問い合わせ先】

ゼロカーボン推進課 ☎ 01397-2-3410

